

猫好き編集者
キャット塚越が
イチから学ぶ



キャット塚越

編集者唯一の猫派(実家に猫25匹!)。とはいえ犬も好き。散歩中の犬を見ると「キャワイイイ」と鳴く癖が。

ドッグライフ入門

「犬のことをしっかり勉強するように」という

編集長のひと言から始まった本連載。そこで考えたキャット塚越。

まずは犬に詳しい識者に魅力を伺うことに。

生粋の猫派・キャット塚越がドッグ塚越になる日は果たして……!?

イラスト=久保田豆腐店/構成=塚越幸祐/文=室井康裕

お相手
平 瑛美



『ロイヤルカナン ジャポン合同会社』学術担当、獣医師。神奈川県動物病院にて臨床獣医師として勤務後、2011年に入社。現在はペットショップ事業部の学術担当として各種セミナーやトレーニングを実施。栄養学の知識普及および犬と猫の真の健康の実現を推進する。

(第1回)

ねえねえ獣医師さん。犬の魅力を教えてニャー

塚越 確かに、お互いに通じ合う感覚は魅力的ですね。さしずめ、犬は“よき相棒”という感じなのでしょう。

平 言葉の端々に猫愛が!! (笑)。もちろん犬・猫それぞれ魅力的ですが、一般的に犬は猫よりも社会性が高い特徴があります。飼い主が帰宅すると玄関で迎えてくれたり一緒に出かけたりと、深い意思疎通が図れる点は魅力と言えます。

塚越 大勢の猫と一緒に暮らしていたこともあり、犬の猫派でした。それが何の因果か犬の雑誌に配属されてしまい……。犬の魅力について獣医師の視点から教えてください。

平さん (以降敬称略) 塚越さんが考える猫の魅力は何ですか?

塚越 ズバリ“ツンデレ”なところですね。自由奔放ニャの突然“デレ”て甘えてきたりする。そのギャップに萌えるんですニャ。

社会性が高い犬はまさに“相棒”なのだ!



平 はい。人間でも、親子や恋人が見つめ合うことでオキシトシン(幸せホルモン)が分泌されることは知られていますが、これは犬と人の間でも同様で、愛犬と見つめ合うことで犬と人の双方にオキシトシンが分泌されて精神的にも満たされた状態になると言われています。

塚越 疲れて帰ってきた時などに癒されそうですね。ところで、犬の散歩を見かけるたびに思うのですが、犬にとって散歩は必須ニャンですか?

平 そうですね。現在、300種類以上の犬種が存在し、犬種やそのコ性格にもよりますが、原則犬にとって散歩は大切な時間です。運動になるのはもちろん、社会的なコは他の犬と交流をしたり、そうでないコも外の匂いを嗅ぐことが良い刺激となります。

塚越 猫との散歩は難しいので、一緒に散歩できるのは憧れますニャ! 編集長を筆頭に編集部内は犬派が占め、愛犬の話題にもついていていけず少し肩身が狭いんです。それが理由ではないのですが、ニャンと猫派の僕にも一緒に暮らしてみたい犬がいまして。シベリアン・ハスキーです。あのフワフワな毛並みに憧れます!

平 そうなんです(汗)。同じ大型犬でもゴールデン・レトリバーはフレンドリーで人とのコミュニケーションを好むのに対し、シベリアン・ハスキーは独立心が強く天真爛漫な性格で、自分のペースを大切にしている傾向があります。そういう意味では猫好きの塚越さんに合っているかもしれません。運動能力が高いため、日々の散歩やボール遊びなど多様な運動をさせる必要があります。初心者を迎える犬種としては少しハードルが高いかもしれませんね。

塚越 うーん、確かにインドア派の僕にはちょっと大変そうですね。切り替えが早くてすみませんが、次に一緒に暮らしてみたいのがミニチュア・ダックスフンドです。この犬種は初心者でも大丈夫でしょうか? ちなみにこちらは『トイ・ストーリー』の影響ニャンですが……。

平 ユニークで愛嬌のある体型から今でも高い人気があります。もともとアナグマ狩りの相棒となる猟犬だったので、元気で活発なのが特徴です。ただ吠えることが多い犬種なので、お迎えする際は、適切なトレーニングを受けさせることが大切です。

塚越 僕はマンション住まいですが大丈夫でしょうか?

平 ペットOKのマンションで一緒に暮らしている方は多いです。初心者でも比較的に迎えやすい犬種だと思いますが、注意したいのはその体型から椎間板ヘルニアにかかるリスクが高いこと。この犬種は骨や関節の健康維持が重要なので、日頃からグルコサミンやコンドロイチンが入った食事を与えたり、定期的に健康診断を受けるなどのケアが肝心です。

塚越 なるほど! 長く一緒に暮らす家族だから当然のケアですね。

平 その通りです。愛犬は大切な家族の一員。日頃からスキンシップをとり、異変を感じたらすぐにかかりつけ医に相談できるよう、愛犬のサインを見逃さないようにしましょう。

塚越 何だか僕も愛犬とカフェに行ったり、旅行に行ったりしたくなってきましたワン!

平 愛情を注いでいると自分だけにしか見せない表情や仕草を見せてくれて本当に可愛いですよ。また、愛犬との絆だけでなく、オーナー同士の交流など人のコミュニティが広がるのも魅力です。私たちの生活を格段に豊かにしてくれるので、塚越さんぜひドッグライフを楽しんでください。

塚越 先生のお話を聞いて、猫ともまた違う魅力があることが十二分に伝わってきました。これを機に、僕も“ワン”ダフルライフを楽しんでみたいくなりました。貴重なお話、ありがとうございました!

